



まるで焦げ跡のような形のカバノアナタケ



きのこの森から

vol.10

北海道有数の
観光地

文・写真=きのこ写真家
新井 文彦

森と湖沼が織りなす自然 **阿寒湖周辺** ①きのこの森

【表紙写真】
きらきらした朝日が森に朝の訪れを告げた

ぼくが「きのこ粘菌写真家」を名乗り始めてから8年ほどになるのだが（忘れもしない東日本大震災発生の10日前に「ほぼ日刊イトイ新聞」で連載を始めたのがきっかけだ！）、主に写真を撮影している場所は、全く変わることなく、北海道の阿寒湖周辺だ。毎年

6月上旬から10月下旬まで阿寒湖温泉に滞在し、ほぼ毎日森へ出かけて、きのこや粘菌やコケなど、いわゆる隠花植物の撮影にいそんでいる。
阿寒湖といえば、北海道有数の観光地である。阿寒湖温泉を中心とする、北海道釧路市阿寒地域の観光入込客数は、外国人観光客を合わせて、2018年度で161万人余り。今後もさらに増えそう

